

平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査の結果の概要（和歌山県）

1 調査の概要

(1) 調査日 平成31年4月18日（木）

(2) 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(3) 調査内容

① 調査を実施した学校・児童生徒

全公立小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年

全公立中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、特別支援学校中学部第3学年

	国語	算数・数学	英語
学校数・児童数(小6)	229校・7,322人	229校・7,320人	
学校数・生徒数(中3)	116校・6,739人	116校・6,746人	116校・6,745人

② 教科に関する調査

- ・ 小学校調査…国語及び算数
- ・ 中学校調査…国語、数学及び英語

③ 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- ・ 児童生徒に対する調査
(学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査)
- ・ 学校に対する調査
(指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査)

2 教科に関する調査結果

(1) 全国（公立）の平均正答率の状況

	小学校国語		小学校算数		小学校 理科	中学校国語		中学校数学		中学校 理科	中学校 英語
	A	B	A	B		A	B	A	B		
H19	81.7	62.0	82.1	63.6		81.6	72.0	71.9	60.6		
H20	65.4	50.5	72.2	51.6		73.6	60.9	63.1	49.2		
H21	69.9	50.5	78.7	54.8		77.0	74.5	62.7	56.9		
H22	83.2-83.5	77.7-78.0	74.0-74.4	49.1-49.5		75.0-75.2	65.1-65.5	64.4-64.8	43.1-43.5		
H24	81.4-81.7	55.4-55.8	73.1-73.5	58.7-59.1	60.8-61.1	75.0-75.2	63.2-63.4	62.0-62.3	49.2-49.5	50.9-51.1	
H25	62.7	49.4	77.2	58.4		76.4	67.4	63.7	41.5		
H26	72.9	55.5	78.1	58.2		79.4	51.0	67.4	59.8		
H27	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0	
H28	73	58	78	47		76	67	62	44		
H29	75	58	79	46		77	72	65	48		
H30	71	55	64	52	60	76	61	66	47	66	
H31 (R1)	64		67			73		60			56

- ※ H22、H24は、抽出調査による平均正答率の95%の信頼区間。H23は、東日本大震災の影響により実施見送り。
 ※ H28からは、学力面において、細かい桁における微小な差異は、実質的な違いを示すものではないため、平均正答率については整数値で示している。
 ※ H31 (R1)からは、全ての教科において知識・活用を一体的に問う問題形式となったため、従来のAB区分がなくなっている。

(2)和歌山県（公立）の平均正答率の状況

単位：％

	小学校国語		小学校算数		小学校理科	中学校国語		中学校数学		中学校理科	中学校英語
	A	B	A	B		A	B	A	B		
H19	81.1	59.0	82.6	62.9		80.3	67.0	72.8	58.2		
H20	64.3	47.4	72.7	48.9		71.9	57.0	64.3	48.8		
H21	69.8	48.4	79.4	53.0		74.9	70.7	63.1	56.0		
H22	81.8-83.2	75.0-77.0	72.6-74.6	46.9-48.9		71.8-73.0	61.1-62.7	64.0-65.7	41.0-43.2		
H24	79.2-80.7	50.9-52.9	72.0-73.8	55.8-57.7	57.2-58.9	73.9-75.2	61.0-62.5	62.0-63.8	47.4-49.7	48.9-50.8	
H25	62.4	47.5	76.4	56.9		74.4	64.3	63.4	40.3		
H26	69.4	53.4	76.8	55.7		77.4	47.5	65.9	56.8		
H27	69.5	64.5	75.6	44.9	59.0	73.4	62.9	64.0	39.6	50.1	
H28	70	56	77	46		74	63	62	43		
H29	75	57	79	46		77	70	65	48		
H30	72	55	63	51	60	75	59	67	45	65	
H31(R1)	64		66			70		59			55

※ H22、H24は、抽出調査による平均正答率の95%の信頼区間。H23は、東日本大震災の影響により実施見送り。
 ※ H28からは、学力面において、細かい桁における微小な差異は、実質的な違いを示すものではないため、平均正答率については整数値で示している。
 ※ H31(R1)からは、全ての教科において知識・活用を一体的に問う問題形式となったため、従来のA B区分がなくなっている。

(3)和歌山県（公立）の平均正答率と全国（公立）の平均正答率との差

単位：％

	小学校国語	小学校算数	中学校国語	中学校数学	中学校英語
県	64	66	70	59	55
全国	64	67	73	60	56
差	0	-1	-3	-1	-1

○小学校は、国語が全国平均と同程度となり、算数が全国平均を下回った。また、中学校は、全ての教科で全国平均を下回った。

(4)和歌山県（公立）の無解答率〔平均〕と全国（公立）の無解答率〔平均〕との比較

(小学校)

単位：％

	国語A		国語B		算数A		算数B	
	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国
H28	5.1	5.3	4.2	4.6	1.5	1.8	7.1	7.4
H29	1.8	2.8	3.3	4.3	1.0	1.6	5.3	6.4
H30	2.8	3.5	2.7	3.8	1.7	2.5	6.3	7.9

	国語		算数	
	県	全国	県	全国
H31(R1)	4.6	6.2	2.3	2.7

(中学校)

単位：％

	国語A		国語B		数学A		数学B	
	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国
H28	2.0	2.0	4.9	4.4	5.9	6.3	15.0	14.7
H29	1.9	2.4	3.5	3.8	4.6	6.3	9.7	11.7
H30	2.9	3.1	3.2	3.0	2.6	3.3	11.5	12.6

	国語		数学		英語	
	県	全国	県	全国	県	全国
H31(R1)	2.9	2.6	7.0	7.3	5.6	6.0

○小学校は、国語、算数ともに全国平均より低くなった。中学校は、国語が全国平均より高くなったが、数学、英語は低くなった。

(5)記述式問題における和歌山県（公立）の平均正答率と全国（公立）の平均正答率との差

単位：％

	小学校国語	小学校算数	中学校国語	中学校数学	中学校英語
県	58.1	46.6	74.4	46.2	6.1
全国	57.6	47.4	76.5	47.1	6.8
差	0.5	-0.8	-2.1	-0.9	-0.7

○小学校は、国語が全国平均を上回り、算数が全国平均を下回った。中学校は、全ての教科で全国平均を下回った。

3 教科の概要

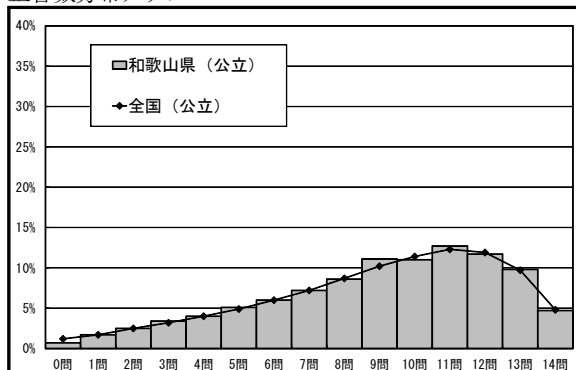
- ◇…「できている」と考えられるもの
- ◆…「課題がある」と考えられるもの
- [] 内は、問題番号と正答率

【小学校国語】

○小学校国語の平均正答率は64%であった。

- ◇目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読むことは、おおむねできている。 [2]二 89.0%
- ◇話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をすることは、おおむねできている。 [3]一 81.2%
- ◆目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書くことに課題がある。 [1]三 29.5%
- ◆文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くことに課題がある。 [1]四(2) 44.5%

正答数分布グラフ



学習指導要領の領域別正答率

単位：%

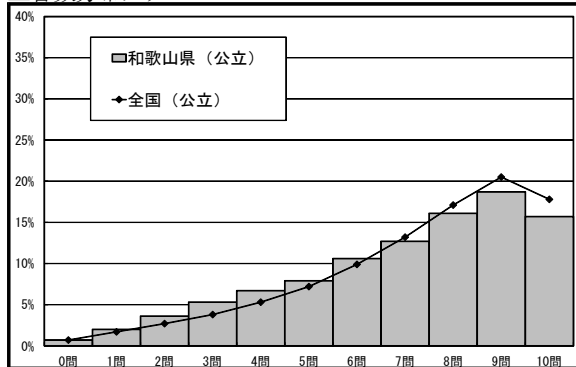
[小学校国語]	和歌山県(公立)	全国(公立)	差
話すこと・聞くこと	73.0	72.3	0.7
書くこと	54.7	54.5	0.2
読むこと	82.3	81.7	0.6
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	53.1	53.5	-0.4

【中学校国語】

○中学校国語の平均正答率は70%であった。

- ◇文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつことは、おおむねできている。 [1]三 88.9%
- ◆文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えることに課題がある。 [1]二 56.1%
- ◆封筒の書き方を理解して書くことに課題がある。 [1]四 54.3%
- ◆話合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつことに課題がある。 [2]三 59.2%

正答数分布グラフ



学習指導要領の領域別正答率

単位：%

[中学校国語]	和歌山県(公立)	全国(公立)	差
話すこと・聞くこと	67.7	70.2	-2.5
書くこと	80.6	82.6	-2.0
読むこと	68.0	72.2	-4.2
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	64.8	67.7	-2.9

【小学校算数】

○小学校算数の平均正答率は66%であった。

◇台形について理解することは、相当数の児童ができています。1 93.5%]

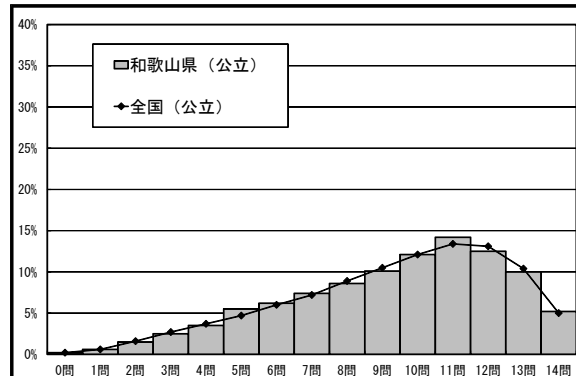
◇棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ることは、相当数の児童ができています。

[2](1) 94.7%]

◆資料の特徴や傾向を関連付けて、一人当たりの水の使用量の増減を判断し、その理由を記述することに課題がある。[2](3) 50.0%]

◆示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述することに課題がある。[3](2) 29.5%]

正答数分布グラフ



学習指導要領の領域別正答率

単位：%

[小学校算数]	和歌山県(公立)	全国(公立)	差
数と計算	63.7	63.2	0.5
量と測定	52.3	52.9	-0.6
図形	75.3	76.7	-1.4
数量関係	68.9	68.3	0.6

【中学校数学】

○中学校数学の平均正答率は59%であった。

◇簡単な連立二元一次方程式を解くことは、おおむねできている。[2] 71.1%]

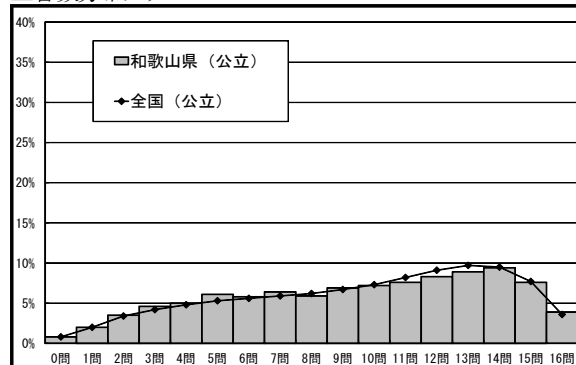
◇証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解することは、おおむねできている。[7](1) 78.2%]

◆事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。

[6](2) 36.7%]

◆結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することに課題がある。[7](3) 51.0%]

正答数分布グラフ



学習指導要領の領域別正答率

単位：%

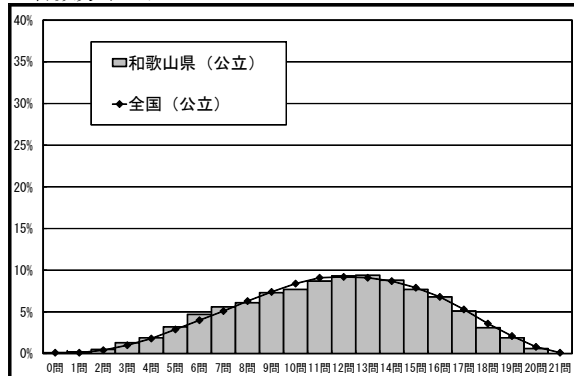
[中学校数学]	和歌山県(公立)	全国(公立)	差
数と式	62.0	63.8	-1.8
図形	71.7	72.4	-0.7
関数	42.1	40.8	1.3
資料の活用	54.8	56.3	-1.5

【中学校英語】

○中学校英語の平均正答率は55%であった。

- ◇語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ることは、おおむねできている。1 88.6%]
- ◇日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることとは、おおむねできている。[5](1) 81.1%]
- ◆与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の文を正確に書くことに課題がある。[9](3) ①57.4% ②41.9% ③43.2%]
- ◆与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことに課題がある。[10] 1.9%]

正答数分布グラフ



学習指導要領の領域別正答率 単位：%

[中学校英語]	和歌山県(公立)	全国(公立)	差
聞くこと	64.6	67.9	-3.3
読むこと	54.7	55.6	-0.9
書くこと	47.0	45.8	1.2

4 児童生徒質問紙調査結果

※児童質問紙調査58項目、生徒質問紙調査69項目より、特徴のあるものを抜粋

(1) 【学習に対する関心・意欲・態度】

- ①「勉強は好きですか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校の国語、算数、中学校の数学では全国を上回っているが、中学校の英語では全国を下回り、中学校の国語では全国を下回り、差がある。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28国語	55.6	58.3	-2.7
H29国語	59.9	60.5	-0.6
H31(R1)国語	64.4	64.2	0.2
H28算数	68.4	66.0	2.4
H29算数	68.6	65.9	2.7
H30算数	64.8	64.0	0.8
H31(R1)算数	70.7	68.6	2.1

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28国語	52.3	59.8	-7.5
H29国語	52.9	60.5	-7.6
H31(R1)国語	57.1	61.7	-4.6
H28数学	53.9	56.0	-2.1
H29数学	54.5	55.4	-0.9
H30数学	52.5	53.9	-1.4
H31(R1)数学	58.1	57.9	0.2
H31(R1)英語	53.7	56.0	-2.3

- ②「授業の内容はよく分かりますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校ともに、全ての教科で全国を上回っている。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28国語	81.2	80.7	0.5
H29国語	83.3	82.2	1.1
H31(R1)国語	85.9	84.9	1.0
H28算数	82.6	80.2	2.4
H29算数	83.2	80.6	2.6
H30算数	86.4	83.4	3.0
H31(R1)算数	85.7	83.5	2.2

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28国語	72.7	74.1	-1.4
H29国語	73.9	74.9	-1.0
H31(R1)国語	80.1	77.6	2.5
H28数学	69.8	69.4	0.4
H29数学	72.8	69.4	3.4
H30数学	75.0	71.0	4.0
H31(R1)数学	78.9	73.9	5.0
H31(R1)英語	69.8	66.0	3.8

- ③「国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で、話したり聞いたり書いたり読んだりするときに活用しようとしていますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校では全国を下回り、中学校では全国を下回り、差がある。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H31(R1)	75.4	76.9	-1.5

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H31(R1)	67.1	71.6	-4.5

- ④「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校では全国と同程度であり、中学校では全国を下回っている。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28	61.7	67.0	-5.3
H29	66.3	68.0	-1.7
H31(R1)	77.9	78.1	-0.2

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28	52.9	62.2	-9.3
H29	55.2	62.7	-7.5
H31(R1)	75.4	77.4	-2.0

※平成28年度及び29年度の質問紙項目は、「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか」である。

- ⑤ 「1、2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、全国を下回り、差がある。

(中学校)

単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H31(R1)	75.0	79.2	-4.2

- ⑥ 「1、2年生のときに受けた授業では、英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、全国を下回り、差がある。

(中学校)

単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H31(R1)	76.8	81.2	-4.4

(2) 【学習指導】

- ① 「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校ともに全国を下回っている。

(小学校)

単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28	75.0	77.8	-2.8
H29	75.5	77.9	-2.4
H30	75.3	76.7	-1.4
H31(R1)	75.4	77.7	-2.3

(中学校)

単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28	68.7	73.8	-5.1
H29	70.8	74.9	-4.1
H30	70.2	73.8	-3.6
H31(R1)	72.3	74.8	-2.5

- ② 「授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校では全国を下回り、中学校では全国を下回り、差がある。

(小学校)

単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28	59.6	64.2	-4.6
H29	61.8	64.9	-3.1
H30	58.4	61.0	-2.6
H31(R1)	61.2	62.5	-1.3

(中学校)

単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28	49.3	57.7	-8.4
H29	52.3	57.9	-5.6
H30	47.5	53.8	-6.3
H31(R1)	50.4	55.8	-5.4

- ③ 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校ともに全国を下回っている。

(小学校)

単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28	65.0	68.3	-3.3
H29	64.6	68.2	-3.6
H30	78.0	77.7	0.3
H31(R1)	73.0	74.1	-1.1

(中学校)

単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28	60.2	64.8	-4.6
H29	59.8	64.8	-5.0
H30	71.1	76.3	-5.2
H31(R1)	69.7	72.8	-3.1

(3) 【学習習慣・読書習慣】

① 「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」について、「している」「どちらかといえば、している」と回答した割合は、小学校、中学校ともに全国を下回っている。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28	57.1	62.2	-5.1
H29	61.0	64.5	-3.5
H30	68.2	67.6	0.6
H31(R1)	70.5	71.5	-1.0

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28	43.5	48.4	-4.9
H29	46.3	51.5	-5.2
H30	48.5	52.1	-3.6
H31(R1)	47.7	50.4	-2.7

② 「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか」について、「全くしない」と回答した割合は、小学校では全国より低く、中学校では全国より高く、差がある。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28	22.0	20.6	1.4
H29	21.9	20.5	1.4
H30	19.6	18.7	0.9
H31(R1)	18.3	18.7	-0.4

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28	44.2	37.2	7.0
H29	43.3	35.6	7.7
H30	40.8	32.9	7.9
H31(R1)	41.4	34.8	6.6

③ 「昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか」について、「ほとんど、または、全く行かない」と回答した割合は、小学校では全国より低く、中学校では全国より高く、差がある。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28	34.4	31.1	3.3
H29	34.9	32.4	2.5
H31(R1)	29.2	29.9	-0.7

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28	63.7	58.0	5.7
H29	63.3	58.0	5.3
H31(R1)	59.3	55.3	4.0

(4) 【生活習慣・自己肯定感・規範意識】

① 「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」について、「している」「どちらかといえば、している」と回答した割合は、小学校、中学校ともに全国を上回っている。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28	91.2	90.8	0.4
H29	92.1	91.2	0.9
H30	89.6	88.8	0.8
H31(R1)	92.0	91.6	0.4

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28	92.9	92.3	0.6
H29	93.6	92.4	1.2
H30	90.5	90.3	0.2
H31(R1)	93.8	92.8	1.0

② 「自分には、よいところがあると思いますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校では全国と同程度であり、中学校では全国を上回っている。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28	77.3	76.3	1.0
H29	78.1	77.9	0.2
H30	86.0	84.0	2.0
H31(R1)	81.1	81.2	-0.1

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28	67.2	69.3	-2.1
H29	70.2	70.7	-0.5
H30	77.3	78.8	-1.5
H31(R1)	74.8	74.1	0.7

- ③「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校ともに全国を上回っている。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28	94.7	94.4	0.3
H29	95.1	94.8	0.3
H31(R1)	95.7	95.2	0.5

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28	94.2	94.3	-0.1
H29	94.4	94.7	-0.3
H31(R1)	94.1	93.9	0.2

- ④「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校ともに全国を上回っている。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28	76.2	76.1	0.1
H29	77.9	77.4	0.5
H31(R1)	79.2	79.0	0.2

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28	67.7	69.6	-1.9
H29	68.5	71.0	-2.5
H31(R1)	70.9	70.3	0.6

- ⑤「学校のきまり(規則)を守っていますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校では全国と同程度であり、中学校では全国を下回っている。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28	91.7	91.5	0.2
H29	92.1	92.6	-0.5
H30	89.5	89.5	0.0
H31(R1)	91.8	92.3	-0.5

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28	92.7	94.7	-2.0
H29	94.4	95.2	-0.8
H30	94.6	95.1	-0.5
H31(R1)	95.1	96.2	-1.1

- ⑥「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校、中学校ともに全国を上回っている。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H28	97.2	96.6	0.6
H29	96.8	96.1	0.7
H30	97.6	96.8	0.8
H31(R1)	97.8	97.1	0.7

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H28	94.7	93.6	1.1
H29	93.7	92.8	0.9
H30	96.0	95.5	0.5
H31(R1)	96.0	95.1	0.9

(5) 【地域とのつながり】

- ①「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合は、小学校では全国を下回り、中学校では全国を下回り、差がある。

(小学校) 単位:%

児童質問紙	県	全国	差
H29	39.2	42.3	-3.1
H30	47.5	49.9	-2.4
H31(R1)	52.1	54.5	-2.4

(中学校) 単位:%

生徒質問紙	県	全国	差
H29	29.7	33.4	-3.7
H30	33.3	38.7	-5.4
H31(R1)	34.4	39.4	-5.0